

## 電源不要! テスター感覚で使える パソコンを使う記録計「PCLレコーダ」



PCLレコーダ(形式：R7K4GUS-G16D4)

株式会社エムジー（本社：大阪府中央区今橋、代表取締役社長：宮道三郎）は、テスター感覚で使えるパソコンを使う記録計「PCLレコーダ」を2023年12月に発売し、法人向けに販売を開始しましたのでお知らせします。

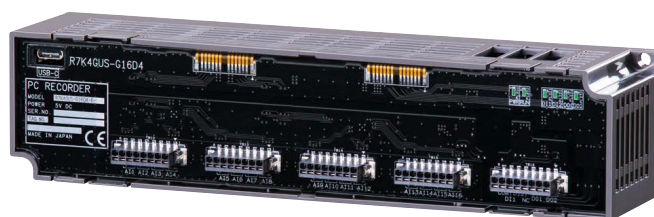
PCLレコーダ(形式：R7K4GUS-G16D4)は、直流16点入力に加えてマイナスコモン(PNP対応)接点2点入力、フォトMOSリレー 2点出力に対応しています。パソコン側のUSB Type-Cポートから電源供給できるため電源が不要です。ACアダプタが不要で、コンセントを探す必要もないため、タイプテストのデータ取りなど、場所を限定せずご使用いただけます。

さらに、オーバービュー画面、イベント画面、帳票画面、トリガ記録画面などが操作できる便利なアプリケーションソフトウェアを無料でご用意しています。



電源が不要なので、パソコンに接続すれば使用できます。

# PCレコーダ(形式：R7K4GUS-G16D4) 製品情報



形 式	R7K4GUS-G16D4		
基 本 価 格	70,000円～(税抜) ・仕様により加算価格があります。詳しくは仕様書をご覧ください。		
供 給 電 源	USBバスパワーによる5V DC給電 (ハイパワーデバイス)		
サ イ ズ	幅210mm 高さ53.5mm 奥行55mm	アナログ入力仕様(Ai)	入力信号： 直流16点入力 (8点ごとに高・中・低電圧レンジの中 から2種類をご注文時に指定) ・高電圧レンジ入力： $\pm 10V\ DC \sim \pm 0.8V\ DC$ ・中電圧レンジ入力： $\pm 0.8V\ DC \sim \pm 80mV\ DC$ ・低電圧レンジ入力： $\pm 80mV\ DC \sim \pm 10mV\ DC$ サンプリング周期： 100ms
質 量	約150g		
取 付	卓上、壁またはDINレール取付 (35mmレール)		
通 信 仕 様	通信媒体：USB 接続台数：1		
機 器 仕 様	接続方式 ・供給電源・通信： USB TYPE-Cコネクタ (メス形) (USBケーブルはお客様ご用意) ・入出力信号： スプリング式端子台接続 アイソレーション： アナログ入力-接点入力・出力- USBコネクタ (供給電源・通信) 間	演算入力仕様(Oi)	アナログ入力値に係数と定数を用いて 演算処理を行います。 演算式： 加減算、乗算、除算、開平、移動平均、 一次遅れ、exp、常用対数、自然対数、 ピークホールド (最大・最小)、累乗、 アナログ積算、F値演算、逆対数、 スケーリング、時刻
アプリケーション ソフトウェア仕様	形 式：PC Recorder 当社Webサイトより無料でダウンロード 動作環境：Windows11 (パソコンはお客様ご用意) ブラウザ：Chrome、Edge、Firefox 対応言語：日本語/英語	接点入力仕様(Di)	コモン：マイナスコモン (PNP対応) 2点/コモン 定格検出電圧：約5V DC (内部より供給) サンプリング周期：100ms
		接点出力仕様(Do)	フォトMOSリレー：2点出力 定格負荷電圧：48V ピークAC / DC 出カタイミング：100ms

## ■ 仕様

詳しくは、下記仕様書をご覧ください。

<https://www.mgco.jp/mssjapanese/PDF/NS/R7/nsr7k4gusg16d4.pdf>

# PCLレコーダ(形式：R7K4GUS-G16D4) の主な特長

## (1) 場所を選ばない機動性 – アプリケーション例 –

場所を選ばない優れた機動性で、タイプテストのデータ取り、設備や装置の不具合解析、移動体などのラボ実験データ収集などにご利用いただけます。



タイプテストのデータ取り(恒温槽など)

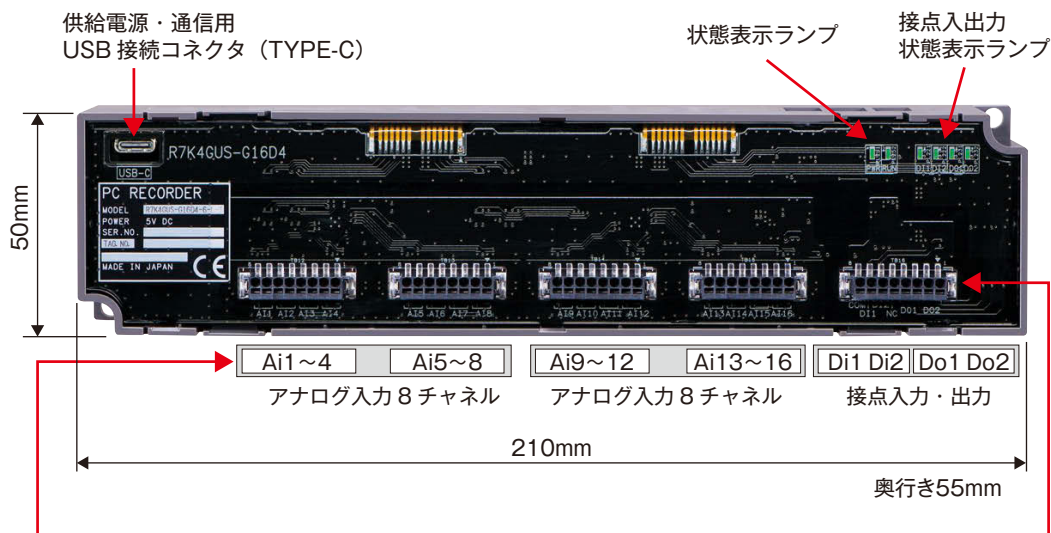


設備、装置不具合の解析



移動体などのラボ実験データ収集

## (2) 無駄を削ぎ落とした機能美 – 各部の名称と寸法 –



### アナログ入力の測定範囲

8チャンネルごとに測定入力範囲を選択(ご注文時指定)

測定範囲は下記の3種類

- ・高電圧レンジ入力:  $\pm 10\text{V DC} \sim \pm 0.8\text{V DC}$
- ・中電圧レンジ入力:  $\pm 0.8\text{V DC} \sim \pm 80\text{mV DC}$
- ・低電圧レンジ入力:  $\pm 80\text{mV DC} \sim \pm 10\text{mV DC}$

### スプリング式端子台



入力・出力端子はワンタッチで接続できる便利なスプリング式端子台

### (3) 記録だけにとどまらない充実した機能 – アプリケーションソフトウェア –

PCレコーダの操作画面は、すでに多くの皆様にお使いいただいている当社製品の「Webレコーダ 2」や「タブレットレコーダ®」の操作画面を踏襲しており、慣れ親しんだ操作性でご使用いただけます。アプリケーションソフトウェアは当社Webサイトから無料でダウンロードできます。

**■トレンド画面** ページあたり4ペンのトレンド画面を4ページ分表示します(合計16ペン)。各ペンには全入出力チャンネル(Ai/Di/Oi/Do)が割付けられます。アナログ入力信号(Ai)と演算入力信号(Oi)には、領域名称、表示色、イベント文字列、警報出力、領域タイマ、トリガ、リセットを設定できます。

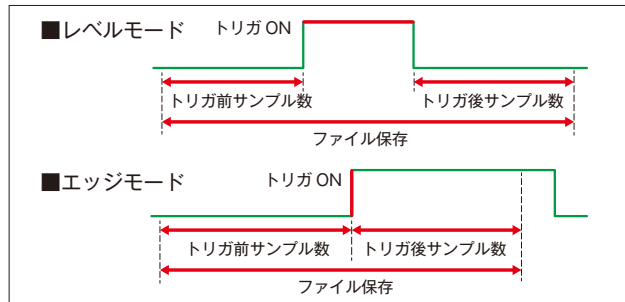
#### トレンド画面の機能と名称

イベント文字列  
CH 名称  
CH コメント  
デジタル表示  
実量値またはパーセント値  
バーグラフ

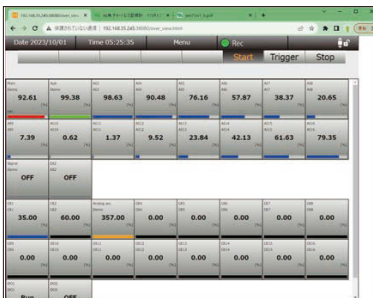
ペン数	16(1画面あたり4ペン)
ペン割付け可能 Ch	Ai, Di, Oi, Do の全チャンネル
描画スケール	100% および 0% の位置を実量値にて指定
記録方式	ファイル(TRD 形式)として保存
記録内容	トレンドデータ、イベントデータ、コメントデータ
データサイズ	1ファイル当たり最大50000サンプル×16ペン
自動開始	ソフトウェア起動時に自動で記録を開始可 停止/通常記録/トリガ記録から選択
記録周期	100, 500ms, 1, 2, 5, 10秒, 1, 2, 5, 10, 30分, 1時間

#### トリガ記録

アナログ入力・デジタル入力・演算入力の各チャンネルにトリガ条件を設定し、その発生前および発生後に設定したサンプル数分のデータをファイル保存します。故障解析・監視などの際、必要なデータだけを保存できるため便利です。トリガ記録にはレベルモードとエッジモードがあります。



#### ■ オーバービュー画面



最新のデータを全点表示します。アナログ入力信号では、クリック毎に実量表示⇄%表示を切替えます。

#### ■ 新着イベント画面

アナログ入力信号・演算入力信号で設定したイベントのほか、トリガ、アラームなど発生したイベントの最新500件を表示します。

#### ■ 帳票画面

毎正時に帳票用データ(1Hデータ)を作成します。サンプリング方式は、「瞬時値/平均値/最大値/最小値」から選択します。

本件に関するお問合せ		会社概要
< 製品に関するお問合せ先 > カスタマセンター フリーダイヤル: 0120-18-6321 電話番号: 06-7525-8800 E-mail: hotline@mgco.jp	< 本プレスリリースに関するお問合せ先 > 広報部 担当者: 進藤 電話番号: 06-7525-8804 E-mail: shindo@mgco.jp	社名: 株式会社エムジー (旧社名: 株式会社エム・システム技研) www.mgco.jp 本社: 大阪市中央区今橋2丁目5番8号トレードピア淀屋橋13階 資本金: 9,600万円(未上場) 年間売上高: 117.07億円(2023年9月期) 従業員数: 280名(男208名、女72名 2023年11月末現在)